

11/3~5

第32回 町民文化祭



11月3日(金)～5日(日)、農村環境改善センターと郷土資料館を会場に、町民文化祭が開催されました。改善センターでは盆栽、菊花、書道、各種工芸などの作品展や茶道点前、芸能発表が行われました。芸能発表では、20団体による41演目が披露され、なかでも子どもたちが舞台上に登場すると、子どもたちの一生懸命な姿に会場中から拍手が起こり、会場を訪れた人を楽しませてくれました。

また、郷土資料館では、中井町で昔使われていた「食生活に関係のある道具」の特別展が開かれ、町民の方から寄贈された昔の道具が数多く展示されていきました。

そのほか、第6回中井町短歌・俳句大会表彰式も併せて行われました。

第6回 中井町短歌・俳句大会

(敬称略)

■ 短歌の部 (応募..258首)

【第一部 (小学生・中学生の部)】

▽中井町長賞 山口あずさ(中井中2年)

「車イス押すを楽しみにしていいしがはたすことなく祖母の逝きたり」

▽議会議長賞 伊藤茜(中井中) ▽教育委員長賞 山口美波(井ノ口小) ▽教育長賞 工藤浩平(井ノ口小) ▽優良賞 松岡美聡(中井小)、越智樹里花(井ノ口小)、秋山忍(同)、山口歩(中井中)、坂本茉鈴(同)

【第二部 (高校生・一般の部)】

▽中井町長賞 須藤一巳

「レバノンの戦映れば吾が首都の焼け野となりし過去が重なる」

▽議会議長賞 早野博 ▽教育委員長賞 城所孝子 ▽教育長賞 倉橋スエ子

■ 俳句の部 (応募..342句)

【第一部 (小学生・中学生の部)】

▽中井町長賞 今野将司(中井中3年)

「かぶと虫戦いぬいてでかくなる」

▽議会議長賞 川上はるか(井ノ口小) ▽教育委員長賞 重田日向(中井小) ▽教育長賞 石川瑞貴(井ノ口小) ▽優良賞 相原沙文(中井小)、仲原大貴(井ノ口小)、秋山忍(同)、村山貴大(中井中)、嶋田湧(同)

【第二部 (高校生・一般の部)】

▽中井町長賞 安田渉

「田園に立つ小さき虹出勤す」

▽議会議長賞 早野光村子 ▽教育委員長賞 岩淵和信 ▽教育長賞 真壁俊江



読書の日の集い

11月3日(金) 農村環境改善センターで、「中井町読書の日の集い」が開催され、読書活動推進標語・ポスターコンクールの表彰や幼稚園・小学校で日頃取り組んでいる「読み聞かせ」などの読書活動の発表が行われました。



英語絵本の読み聞かせ (井ノ口小学校児童ら)

町では、子どもたちが心を豊かにし、生きる力をはぐくむため、また、生涯学習の一貫として町民が豊かな人生を送るため、3年前に毎年11月3日を「中井町読書の日」と定め、読書活動を推進しています。

芝桜の植栽

11月1日(水)、農産物直売所西側の法面に芝桜の植栽が行われました。これは、二宮ロータリークラブの呼びかけに中井町野菜直販組合と中井町商工振興会が協力して行われました。

作業には朝7時から25名の方が参加し、法面約30メートルを12区画に分け、約1200株の紅白の苗が交互に植えられました。来年



の春には、直売所やパークゴルフ場を訪れる方の目を、紅白の芝桜が楽しませてくれることでしょう。



なかい里山俳句大会

11月12日(日)、中井俳句協会主催の「第6回なかい里山俳句大会」が開催され、町内外から約50名の方が参加されました。この大会は、町民と行政の協働による「ふれあいと交流の里づくり事業」の取り組みとして、春と秋に行われています。

参加者は中井中央公園から北へと延びる関山線を散策し、中井の里山や富士山、丹沢、大島などを遠くに臨みながら、各々が感じた中井の秋を句に込めていました。入賞作品は次のとおりです。(敬称略)

【中井町長賞】

蕎麦刈って孤独になりし乙女像

相原 宗由(境原)

【中井町議会議長賞】

丘陵のすすきは風のすべり台

清水守牛(平塚市)

【中井町教育長賞】

陽のあたる音のしているみかん山

石黒 岳富(平塚市)

【中井俳句協会長賞】

かまきりの老ひし重さに歩みをり

小林 景峰(二宮町)

交通安全教室

11月8日（水）井ノ口小学校で、全校児童を対象に交通安全教室が行われました。この日は、県のくらし安全指導員が講師となり、神奈川県警察や町交通指導隊員の方が協力して指導をしました。

1・2年生は道路の安全な歩き方や学校周辺の危険箇所を教わった後、学校周辺の道路を歩き、歩行時の注意事項を確認しました。3・6年生は自転車の安全な乗り方を教わった後、仮設コースを使って、交差点の渡り方や安



全な乗り方を練習しました。

また、教室の最後に、子どもたちは白バイの体験乗車をさせてもらい、初めて触れる白バイに興味津々の様子でした。

※表紙写真



秋の里山めぐり

11月13～15日に、中井中央公園周辺の畑で収穫体験が行われました。これは、11日（土）に雨天中止となった「秋の里山めぐり」酪農・収穫体験」の代わりに実施されました。

横浜や川崎などを中心に県内各地から集まった参加者約150名は、大根・小松菜・里芋・人参・みかん・サツマイモ・キウイの収穫体験を行い、秋の中井町を満喫していました。



サツマイモ掘りをする参加者

第53回中井町ソフトボール大会

—10月8・22・29日—

会場：中井中央公園多目的広場
境グリーンテックパーク

▼男子Aブロック

優勝 グリーンピース

最優秀選手 山本浩二（グリーンピース）

▼男子Bブロック

優勝 ウォーターズ

最優秀選手 宮口孝史（ウォーターズ）

▼一般女子

優勝 KAISEI爽会

最優秀選手 竹繁祥子（KAISEI爽会）

自治会親善ソフトボール大会

—11月5日（日）—

会場：中井中央公園野球場
多目的広場

参加：15自治会



▼Aブロック

優勝 宮向

▼Bブロック

優勝 遠藤

▼Cブロック

優勝 藤沢

改善センター図書室 ☎ 81-3907

井ノ口公民館図書室 ☎ 81-3311



「おかあさんがもっと
自分を好きになる本」

きたむらとしこ
北村 年子 (学陽書房)

「自分の子どもなのに可愛いと思えない」「子どもに接しているとイライラする」「出産してから自分に自信が持てない」そんなお母さんたちの悩みに応えてくれる本です。読んでいくうちに肩の力がスッと抜けて、自分と子どものことを愛おしく感じる事ができるかも。「いいお母さんではなく幸せなお母さんになろう」と著者は訴える。幸せな親の元では幸せな子どもが育つでしょう。子育てにちょっと疲れていたら是非どうぞ!



「真夏の島に咲く花は」

かきねりようすけ
垣根 涼介 (講談社)

「樂園はどこにある。」
この島には、今までの人生で知らなかったものが、絶対にある…。2000年のフィジークーデターで人種の違う四人の若者は、何を見つけたのか? 自由と幸せの意味を問う。

寺庭の陽射しに映えし実南天
蟻つぶし罪の匂いの手を洗う
柿たわわ一つ一つに照る夕陽
石路咲いて庭の片すみ暮れのこり
早起きは農夫のならひ露深かし
夫亡くし畑が生き甲斐冬日和
定年のなき百姓や豊の秋
太鼓鳴る健やか祈る七五三
草の実や少子化なんて知りません
紅葉づれる忌心深き源氏山
落ちを見て仰ぎ通草の残り知る
寒気立つ核実験の国のあり
晩秋の大島を切る銀の帯
一枚となりし隔月カレンダー

大野 英峰
山口 清山
須藤喜美代
倉橋 幸子
石黒 雅風
大澤 嘉子
早野光村子
中村 初江
池田ミツ子
小林 景峰
野中 由実
加藤 涼風
相原 宗由
多田てる夫

俳句同好会

なかい文芸

墨絵教室同好会



題名「ざくろ」
小清水宗二 (宮向)

滞短歌会

岩屋寺の段に泥みてゐる吾を
ふりむき待ちて下さる人あり
十八年生きながらへし飼犬は
紙おむつして芝生に横たふ
昨夜の風に芝生に散り敷く桜黄葉
多角形なす色の冴えある
「百歳バンザイ」の映像に思ふわが日々の
斯くありたしと余勢を頼む
この秋はくもの巣の位置が低いなど
つぶやきながら夫は草引く
国敗れ教科書も無き日々教師らは
啄木を第九を教へくれにき

石田智恵子
石田 好江
山本三矢子
舟川 春子
新谷美千代
池谷 久子

短歌同好会

十五夜に祖母の背なにて子守唄
聞きし思い出心を灯す
緑多き地に住みながら緑買い
窓辺に置きて山並を見ゆ
健康も気をくばりつつ今日までを
無事に過ごせし幸に感謝す
若きらが気づかいくるる歳月を
追想しつつ秋の庭見る
先づ水の良いと安堵す母心
取りこし苦労ひとつ無くなる
湯の町に薄紫のけむり立ち
夕ぐれせまる宿のともしび
老いし身に阿吽の息の使い分け
熱意教師は総持寺の室
四国より孫連れて来し此の夏の
にぎわい追いつ笑顔まぶたに
人ごとと思ひし病名告げられし
夜の冬至湯肌になじまず
記憶をとどむ石臼置かる

平沢 節子
蟹江 俊江
星野 雪江
尾上 良子
曾我 鈴子
中村 せつ
相原 ハル
萩野 秋子
多田 ゆき
小清水時子

サークルファイル

Vol.7

「中井町盆栽会」

初心者も大歓迎です!!

中井町盆栽会は、平成9年に発足し、今年で10年目を迎えました。現在、会員は15名で、時期にあった盆栽の手入れ講習会を開き、会員同士で切磋琢磨しながら交流を深めています。また、会員それぞれが丹精込めて育てた盆栽を、毎年町民文化祭で展示したり、近隣の盆栽同好会と交流したりしています。

結成10周年を迎える来年は、山野草盆栽なども取り入れ、幅広い活動や交流を深めていきたいと思っています。

盆栽は、年齢・性別など関係なく、一生続けられる趣味です。すでに盆栽をやっている方、やっていないが自然や植物が好きという方、初心者も大歓迎です。自然豊かな中井町で、みなさんも盆栽をやってみませんか。

問合せ

清水盛雄（会長）

☎（81）0177



掲載申込方法

掲載を希望する団体は、企画課企画調整班

☎（81）1112までご連絡ください。

Vol.8

地域活動ファイル

「おはなしたまてばい」

谷中 幸子（北窪）

絵本の世界はおもしろい!

私たちは、井ノ口公民館ではなし会を開き、子どもたちに絵本・紙芝居の読み聞かせを中心に、手遊び・わらべうた・折り紙を行っているボランティアグループです。そのほか、幼稚園や保育園のお誕生日会やクリスマス会に出かけて行き、子どもたちと一緒におはなしの世界を楽しんでいます。

絵本の世界は奥が深く、本の中



で色々な体験をしたり、想像を膨らませることができ、大人も十分楽しむことができます。

子どもたちの熱い眼差しと笑顔に支えられ、気が付いたら20年経っていました。こんなに長く続けてこられたのは、公民館の方々の協力があったお陰だと感謝しています。

私たちのサークルは、【無理せず、楽しく、今できることをしよう】をモットーに、これからもおはなしの灯を細く長く続けていこうと思っています。最近新しい仲間も増え、8人で活動しています。お話に興味がある方なら誰でも参加できます。お待ちしております。

【おはなし会】

活動日：第3土曜日

午後2時半～3時

場所：井ノ口公民館図書室

●団体に関する問合せ

谷中幸子 ☎（81）2124

ボランティア活動や町事業への協力など、地域で活躍している団体を紹介します。

農産物直売所前のざる菊

10月30日撮影



中井町野菜直販
組合と中井町商工
振興会の方たちの

発案で、6月に植えられた300株のざる菊が、10月下旬から見事な花を咲かせ、中央公園を訪れた人の目を楽しませてくれました。(現在は、パンジーが咲いています。春には、チューリップが咲く予定です。)

ざる菊は、大きなざるを伏せたような形の株の枝先に小さな黄色の花のつぼみが付き、白い花を咲かせます。その後、菊の色がピンク・紫と進化し、花を楽しむ期間が約1ヶ月間あります。



11月8日撮影



11月13日撮影

稲刈り体験

10月19日(木)、中村小学校3年生の児童が稲刈りを行いました。農業委員や地元の

協力者の指導を受け、6月の田植えから、夏場の草刈りなどを経て、この日の収穫となりました。刈り終えた稲は束ねられ、乾燥させるため竹竿に掛けられました。その後、児童は脱穀や粃摺りの作業も行い、今月には農業委員や地元の協力者を小学校に招き、収穫されたもち米でもちつきが行われます。

なお、毎年町内では、小学校5年生、中村保育園児も田植えから収穫まで、稲作体験を行っています。



協力して稲を束ねる児童

今月の納付

固定資産税	第3期分
国民健康保険税	第5期分
上下水道使用料	10・11月分
介護保険料	第6期分
下水道事業受益者負担金	第3期分

納期限は12月25日(月)です

☆お支払いは便利な口座振替をご利用ください

※下水道事業受益者負担金は、口座振替を利用できませんので、ご注意ください。

世帯と人口

平成18年11月1日現在(前月比)

世帯数	3,275世帯(+5)
人口	10,121人(+2)
男	5,145人(+11)
女	4,976人(-9)



※本誌は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

広報

なかい 12
2006.DEC

No.499 平成18年12月1日発行

●編集・発行／中井町役場企画課
●〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪56

●電話0465-81-1112
●FAX0465-81-1443
●ホームページアドレス <http://www.town.nakai.kanagawa.jp>
●Eメールアドレス kikaku@town.nakai.kanagawa.jp